令和3年度知立市一般会計補正予算(第5号)に係る新型コロナウイルス感染症対策事業の概要について

令和3年度知立市一般会計補正予算(第5号)に、新型コロナウイルス感染症対 策事業として、次のとおり計上させていただきました。

	事業名及び内容	予算額
1	SDGs推進に関する調査研究事業(企画政策課)	300千円
	多文化共生を通じた本市のSDGs推進のため、本市	
	に求められる具体的取組を学術的に明らかにするため	
	の調査研究を、連携協定を締結している愛知教育大学	
	に委託して実施する。	
	また、当該研究の一環として、多文化共生体制の構築	
	を目的とした、産官学連携による「(仮称) 多文化共生	
	ちりゅう知立 (ともだち) 協議会」 の運営コーディネー	
	トも委託する。	
2	行政スマート化推進事業(企画政策課)	1,698千円
	オンライン申請の普及及び業務改善に必要なW e b	
	データベース及びRPAツールを導入し、行政サービ	
	スのオンライン受付や、受け付けた申請内容の自動入	
	力を可能にすることで、利用者の利便性の向上及び業	
	務改善を図る。	
3	新型コロナウイルス感染症対策外国人支援事業(協働	600千円
<u> </u>	<u>推進課)</u>	
	新型コロナウイルス感染症の感染が確認され、若し	
	くはその疑いのある外国人からの相談に応じ、又はこ	
	れらの外国人と関係行政機関等の職員との間の通訳等	
	を実施する団体に対して補助金を交付することで、当	
	該団体の活動を支援し、市民の安心安全な生活に寄与	
	する。	
4	西丘文化センター感染症対策事業(協働推進課)	58千円
	新型コロナウイルス感染症対策として、西丘文化セ	
	ンターの窓に網戸を取り付け、換気を徹底する。	

5 保育園等感染症対策事業 (子ども課)	15,300千円
保育園等において、感染症対策の徹底を図りながら	
保育等を継続的に実施していくために必要なマスク、	
消毒液等の消耗品や、備品の購入に必要となる経費に	
ついて、補助金の交付等を行う。	
右記予算額の内訳	
公立保育園 4,900千円	
私立保育園、私立幼保連携型認定子ども園及び	
小規模保育所 3,300千円	
子育で支援センター 900千円	
ファミリーサポートセンター 300千円	
児童センター 1,500千円	
児童クラブ 4,400千円	
6 公立保育園におけるICT支援ツール導入事業 (子ど	4,572千円
<u>も課)</u>	
園児の登降園管理や園だよりの配信などの業務を I	
CT化することにより、感染症対策を強化するととも	
に、保護者の利便性の向上及び保育士業務の負担軽減	
を図る。	
7 保育園調理室器具衛生対策事業(子ども課)	2, 430千円
上重原保育園の調理室に食器洗浄機を導入し、同園	
における給食の調理及び提供業務において、ウイルス	
や菌が入り込まないよう消毒及び滅菌を徹底する。	
8 ごみ収集コンテナ拡充事業 (環境課)	3,042千円
新型コロナウイルス感染症の影響により、在宅時間	
が増え、家庭ごみの排出量も増加していることから、ご	
み収集コンテナを拡充する。	
9 ごみ集積所整備事業(環境課)	2,305千円
谷田町地区のごみ集積所について、現行の1か所を	
廃止し、新たに2か所の設置をすることで、同地区内	
の市民の利便性を向上するとともに、利用の分散を図	
る。	

10 小中学校屋内運動場情報通信ネットワーク環境整備事	29,172千円
<u>業(教育庶務課)</u>	
GIGAスクール構想により児童生徒1人に1台が	
配備されたタブレット端末について、新型コロナウイ	
ルス感染症対策を含め、授業その他学校生活において	
更なる有効活用を図るため、各小中学校の屋内運動場	
で使用することができる環境を整備する。	
11 中央公民館感染症対策事業(生涯学習スポーツ課)	207千円
新型コロナウイルス感染症対策として、イベント開	
催時などにおいて、利用者の導線を作るために設置す	
るベルトパーテーションを配備する。	
12 市民体育館感染症対策事業(生涯学習スポーツ課)	381千円
新型コロナウイルス感染症対策として、市民体育館	
受付窓口付近に設置する衝立て及び利用者の導線を作	
るために設置するベルトパーテーションを配備する。	
上記12事業合計	60,065千円

[※] 上記のほか、子育て世帯生活支援特別給付金給付事業において、ひとり親世帯 以外の世帯への給付に必要となる予算として、70,386千円を計上してい ます。